# 本書の内容と使い方

### Ι 本書の3大特長

#### 1. 基礎英文法の急速マスターが可能!

英語を学び始めた人が、途中から英語がわからなくなる原因の大半は、英語の名人IIレベルの基礎英文法がマスターできていないという点にあります。本書を使えば、平易な文法説明とやさしい単語の使用で、英語の名人IIレベルと、その次のレベルの英文法を短期間で習得できます。

#### 2. 別冊のパワードリルで英文法の完全定着がはかれる

理解不充分なところは別冊のパワードリルで反復練習して下さい。学習が先に進んでも、 既習単元が何回も出てくるので自然に基本が身につきます。

#### 3. 英語の構造がわかり英作文の力がつく

骨太の英語力は、英文和訳と共に英作文の練習によって形成されます。本書を通じ、 たくさんの英文を作ることで、英語の構造がわかり、本物の英語力が身につきます。

### Ⅱ 本書の使い方

### 1. 1 から順に各単元の「チャレンジ」に挑戦!

「チャレンジ」では、その単元の重要な構文について、英文和訳と完全英作文の問題を 載せています。これが完答できれば、次の単元にそのまま進めます。

#### 2. 「練習 | と「まとめ |

「チャレンジ」ができなかった人は、「まとめ」をよく読んで「練習」に挑戦しましょう。 さらに、先生の指示に従って、別冊のパワードリルで学習すれば、その単元が完全に身 につきます。

#### 3. 「名人検定」や「総合強化トレーニング」

英語力をつけるには、それぞれの文法事項のマスターだけでは不充分です。これらの 単元では、それまで学んだ文法事項の総復習をするので、総合力が強化されます。

#### 4. ある程度学年が進んだ生徒が個別指導で利用する場合

まず、P.60 の「弱点発見チェックリスト」にトライして下さい。間違えた問題の右にある  $\mathbf{1} \sim \mathbf{31}$  の単元があなたの弱点です。その数字のうち、一番若い番号の単元から学習をスタートさせることも、効果的な勉強法です。

## Ⅲ 単語の発音について

本書では単語のアクセントは太字で表記しています。また、発音の手がかりとして、新出単語の発音をカタカナとひらがなで表記しています。

次の表記は→の発音記号を表します。なお、正確な発音は先生から学んで下さい。

 $[\lambda] \rightarrow [f], [f] \rightarrow [\theta], [f] \rightarrow [\delta], [f] \rightarrow [v], [\delta b] [\delta b] [\delta b]$ 



# ポイント完全マスター!

# 英語の名人





# 目 次

第│ be 動詞	と一般動詞	第	不定詞・動名詞・比較
1 be	1 be 動詞・一般動詞の肯定文2		17 品詞 (英文を形づくっているもの) 30
2 三人	2 三人称・単数・現在形3	4	18 不定詞 ①(名詞的用法) 31
수 3 be 1	カ詞・一般動詞の否定文 4	ステ	19 不定詞 ②(副詞・形容詞的用法)32
	カ詞・一般動詞の疑問文 5		20 動名詞 (現在分詞の名詞的表現) 33
ジ 5 現在	進行形6	ジ	21 比較 ①(比較級) 34
6 The	re is (are)~.の文7		22 比較 ②(最上級)35
名人検知	<b>1 1 6</b> 8		28 比較 ③(as ~ as …などの慣用表現) · · 36
総合強化トレ	<b>ァーニング</b> ① 【1~6】 9		<b>名人検定 4                                   </b>
		総	<b>合強化トレーニング ④ 11 ~ 図</b>
第一過去形	・疑問詞		
2 7 一般	動詞の過去形 12	第	接続詞・受け身・現在完了形
8 be	8 he 動詞の過去形・過去進行形 13		24 接続詞 ①(and, or, but) ······ 42
会 9 疑問	詞①(what, which, who, whose) 14	5	25 接続詞 ②(if, when, before, after)… 43
	詞②(when, where, how) ······· 15	ステ	26 接続詞 ③(because, that) ······ 44
ジ 名人検知	<b>[2] 7~10</b> 16	1	<b>27</b> 接続詞 ④(that を使った文) 45
		ジ	28 受け身 (~される) の文 ① 46
総合強化トレ	<b>/-ニング ② 1~10</b> 17		29 受け身 (~される) の文 ②
			(否定文·疑問文) ··· 47
第一未来を	表す文・助動詞・命令文		30 現在完了形 ①(経験)
<b>3</b>	を表す文 ①(will) ······ 20		31 現在完了形 ②(継続・完了・結果) と
业 木米	を表す文 ②(be going to ~) ····· 21		現在完了進行形49
ス テ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	詞 ①(will, shallの慣用表現) 22		名人検定 <b>5</b> 24~81 ······ 50
14 助動	詞 ②(can, could, be able to $\sim$ ) 23	'	* * *
ジ 15 助動	詞 ③(may, must, shouldなど)… 24	名	4人強化 <b>集中トレーニング</b> 51
16 命令	文 (please, let's など)25		* * *
名人検索	<b>11</b> ~ <b>16</b> 26	電	<b>最終強化トレーニング 11~11</b> 56
総合強化トレ	<b>ァーニング</b> ③ <b>1 ~ 16</b>	弱点	点発見チェックリスト60

● 不規則動詞の変化 …… 64● 形容詞・副詞の比較級,最上級 …… 64

# 1

# be 動詞・一般動詞の肯定文

「名人【】」での	· be 動詞; <b>7</b> ,8
関連単元 二	· 一般動詞: <b>13</b>
7	

チャレシジ 次の英文は日本文にし、日本文は英文にしなさい。

Cのページが難しいと思った時は 「名人I」のここを見てね!

- ① They are my friends.
- ② My brothers like tennis.
- ③ これらの車は新しい。
- ④ あなたは上手に英語を話します。



- ( )内の語に 1語を加えて並べかえ、日本文にあう英文を作りなさい。
- ① あの少年たちは私の子供です。(boys / children / those / my)
- ② 私の両親は早く起きます。(up/parents/early/my)
- ③ 私たちは大きな犬を2匹飼っています。(big/two/dogs/we)
- ④ トムとジムは建物の中にいます。(building / and / Jim / in / the / Tom )

# まとめ

- (1) 主語と動詞
  - ① 英文の形は、《**主語** + **動詞** ~.》となる。 (~は) (ある・いる、~する)
  - \*1 (ある・いる) と**一般動詞** (~する) がある。
- (2) 補語と目的語
  - ① be 動詞は、「A は B で<u>ある</u>。」(A=B)と表現する ときに使う。B にあたる言葉を**補語**という。
  - ② 一般動詞の後には、ふつう目的語(「~を(に)」に あたる言葉)がくる。

- \*1 英語の動詞の中でたった1つの特別な動詞。 主語によって, am, are, isと形が変わる。
- \*2 be 動詞以外の動詞で,動作や心の動きを表す。

主語 be 動詞 補語
They **are** my friends .
彼らは ある 私の友達で



- friend [ふれンド] 友達 these [ずィーズ] これらは、これらの new [ニュー] 新しい well [ゥエル] 上手に
- speak [スピーク] 話す those [ぞウズ] あれらは, あれらの
- children [チルドれン] child [チャィルド] (子供) の複数形 parent [ペアれント] 親 get up [ゲット アップ] 起きる
- early [アーリー] 早く, 早い have [ハヴ] 持つ, 飼う building [ビルディング] 建物, ビル

	字習日	月	_⊨
第1ステージ 名人検定 1	得点		7
be 動詞と一般動詞 1 ~ 6		10	0

	1	
\	П	
	Н	

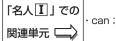
次の文を指示にしたがって書きかえなさい。

〈7点×12〉

(1)	You are an English teacher. ① 否定文に	
	② 疑問文に	
	③ no で始まる②の答えの文に	
(2)	His brother speaks English well. ① 否定文に	
	② 疑問文に	
	③ yes で始まる②の答えの文に	
(3)	Her sister runs fast.* * fas ① 現在進行形の文に	st 速く
	② ①の文を疑問文に	
	③ noで始まる②の答えの文に	
(4)	There are some pictures on the wall.**2 *1 picture 絵, 写真 *2 wall 否定文に	all 壁
	② 疑問文に	
	③ yes で始まる②の答えの文に	
6	( )内の語に2語を加えて並べかえ,日本文にあう英文を作りなさい。 (8点	≅ ×2>
(1)	公園の近くに何軒かの家があります。(park / houses / some / the / near)	

(2) 彼の弟は今、図書館へ行くところですか。( now / library / brother / to / his / the )

# 未来を表す文 ① (will)



· can; 27 , 28

# **チャレシジ** 次の英文は日本文にし、日本文は英文にしなさい。

- 1 He will be fifteen years old next year.
- ② 彼は次の日曜日にテニスをするつもりです。
- ③ あなたは来週東京に行くつもりですか。 いいえ、そのつもりはありません。



- ( )内の語に 1語を加えて並べかえ、日本文にあう英文を作りなさい。
- ① 私は今日の午後、この車を使いません。(car / use / afternoon / I / not / this / this)
- ② 明日の朝は寒いでしょう。(cold / will / morning / it / tomorrow)
- ③ あなたは今度の土曜日,何をするつもりですか。( what / Saturday / you / will / next )

## まとめ

- (1) 未来を表す助動詞 will
  - ① will の意味 …can が動詞に「~できる」という意味をつけ加えるはたらきをしたように, will は, 動詞に「~**するつもり**」「~**するだろう**」という意味をつけ加える。
  - ② will の文の形 …《**主語**] + will + **動詞の原形**] ~ . 》 will の形は, can と同様どんな主語でも will のままである。 また, will に続く動詞は原形を使う。

be動詞 (is, am, are) の原形は be だよ。

主語 助動詞 動詞(原形)

【例】 Tom will go there tonight. (トムは今晩そこに行くつもりです)



(2) will の否定文・疑問文

助動詞 can の場合と同じである。否定文は will **の後に not** を置き, will **not**(won't)となる。 疑問文は will **を主語の前**に置く。

【例】〈否定文〉They will not come to us tomorrow. (彼らは明日, 私たちのところに来<u>ないでしょう</u>) (won't)

〈疑問文〉 Will you go to bed at ten tonight? (あなたは今晩, 10 時に寝るつもりですか)

Yes, I will. / No, I won't. (はい, そのつもりです / いいえ,そのつもりはありません)

- next [ネクスト] 次の,今度の week [ゥイーク] 週 afternoon [アふタヌーン] 午後 cold [コウルド] 寒い, 冷たい
- ●tonight [トゥナイト] 今晩 ●tomorrow [トゥモろウ] 明日 ●won't [ゥオウント] will not の短縮形。発音に注意。

# 総合強化トレーニング 3 11~16

1	) 次の日本	文にのう央文には、	るように, l	ご週語を八石	14011.	
(1)	彼はその時,	部屋で勉強をして	いたのですか。			
	<b>→</b>	he	in his room t	then?		
(2)	あなたはいつ	O出発しなければな	らないのですか。	<b>→</b>		you start?
(3)	その地図を見	見せてくれませんか	<b>~</b> →		show me the	map*?
(4)	図書館では青	<b>争かにしなさい。→</b>		i	n the library.	* map 地図
(5)	どうやって空	E港まで行くつもり	ですか。			
	→		you go to the a	$\mathrm{irport}^*?$		*airport 空港
(6)	テーブルの下	「にねこが2匹いま	した。			
	<b>→</b>	1	two cats under	the table.		
(7)	今夜は雪が隆	<b>幹るでしょう。→</b> [	It's		snow tonight.	
(8)	あなたは来年	E,何歳になるので <sup>*</sup>	すか。			
	<b>→</b>	old will you	ne	xt year?		
(9)	駅まで歩いて	て行きませんか。→			walk to the stati	on?
(10)	学校に遅刻し	てはいけません。	→ You		be late for	school.
(11)	あなたは今,	何をしなければな	らないのですか。			
	→ What do	you	d	o now?		
(12)	電話を借りて	こもいいですか。→		ι	use the telephon	e?
(13)	私の姉は上手	≦に泳げません。→	My sister isn'	t	to swim well	•
(14)	今日は私が夕	7食を作りましょう	か。 →		cook dinne	r today?
(15)	夕食後,ケー	-キを作りましょう	。 →		cakes after d	inner.
(16)	紅茶をいかか	<b>ぶですか。→</b>		have s	ome tea?	